



## 今年も始まった竹馬乗り

去る19日(土)に、親子竹馬作りを実施し、今年の年長さんの竹馬の練習が始まりました。遊戯室で、一斉に説明をすることになりましたので、年長担任が、遊戯室の前後から実演を見られるように工夫しました。教室だと一方向でも十分でしたが、広い遊戯室では見えにくいと判断したからでしょう。これで、どこからでも見やすかったことと思います。

兄や姉の在園時に、竹馬作りを経験された保護者の方は、担任の説明後すぐに作り始められました。しかし、初めて挑戦される方は、最初の工程の足を乗せる部分から難題が始まります。

まず、足乗せ台を節のどのあたりで固定するとよいのか迷っておられました。また、足乗せ台を針金で固定する時に相当の力があるので、女性の方にとってはかなり至難の業といったところでした。

担任は、試作品を含めて何度か作ったことがあるので、いとも簡単に作っているように見えたのですが、初めての方にとっては、ロープの巻き方や最後の止め方など、「これでいいのかな」と不安交じりに作られたのではありませんか。

年長さんも、保護者の方から「ここを持って、ここを抑えて」「ハサミを取って」の声が掛かると、自分の竹馬だけに、進んで手伝いができました。そして、親子合作の立派な竹馬の完成です。完成後、直ぐに2階のウッドテラスで練習です。足乗せ台がずれたとか、崩れたという声を聞けなかったのが、皆さん満足 of いく竹馬ができたようです。

さて、子どもたちの中には、初日から、すいすいと乗れる子もいて、保護者の方もびっくりするやら嬉しいやら、手拍子で応援しておられました。

1月の披露会まで、子どもたちの練習が始まります。これからは寒い日も練習をしますから、保護者の皆様も時々、様子をお聞きになり、励ましの言葉を掛けてあげてください。



お母さん、頑張って

## 好天に恵まれた秋の遠足

24日に雨で順延となった秋の遠足を、29日(火)に実施しました。当日の朝は、曇り空で少しひんやりしていましたが、幼稚園を出発するころは、気温も上昇し、絶好の遠足日和となりました。

春の遠足が、雨のために園内遠足となったことから、年長さんが年中さんの手を引いて歩くことができませんでした。そこで、遠足係が、今回、年長さんが年中さんと手を繋いで動物園まで歩くことを計画しました。

車の通りが多い歩道を歩く時は、車側に年長が立ち、信号では左右を見て渡るなど、交通ルールを守りながら上手に手を繋いであげることができたようです。年長さんが、年中さんの手を繋いで歩くことによって、改めて幼稚園での最年長を意識するようになり、年下を大切にするという気持ちを持つことができたようです。

年少さんは、保護者の方に連れられて、現地集合です。集合した後、記念写真に納まり、学年に応じた見学コースを回って、幼稚園までの道のりを歩いて帰りました。

どの学年も「お腹がすいたー」の声は聞かれましたが、「きついから歩けない」の声は聞かれなかったようです。年中さんは年長さんと同じ行程を歩きましたが、弱音を吐かず、よく歩きました。

### 年長さんに同行中での楽しい会話

Aさん「園長先生、Bくんは、私のことが好きなんだよ。」  
ねえBくん？」

Bくん「うん。Aちゃんのことが好きだよ。」

Aさん「CくんもDくんも私のことが好きなんだよ。」

Aさんは、前の方で、仲良く手を繋いで歩いていたG君とHさんを見て、

Aさん「GくんとHさんは、仲がいいから大人になったら結婚するかもしれないよ。」

Iくん「大人になったら顔が変わるから、わからんよ。」と真顔で話す子どもを見て、本当に、子どもって素直で可愛いなあ

と思いました。このまま純粋な気持ちを持ち続けてほしい



素早いカワウソの動きを追う子どもたち